
株式会社メガチップス

2018年3月期 第2四半期 決算説明

<http://www.megachips.co.jp/>

目 次

- 1. 2018年3月期・2Q業績報告 3
- 2. 2018年3月期業績予想 7

2018年3月期 2Q業績報告

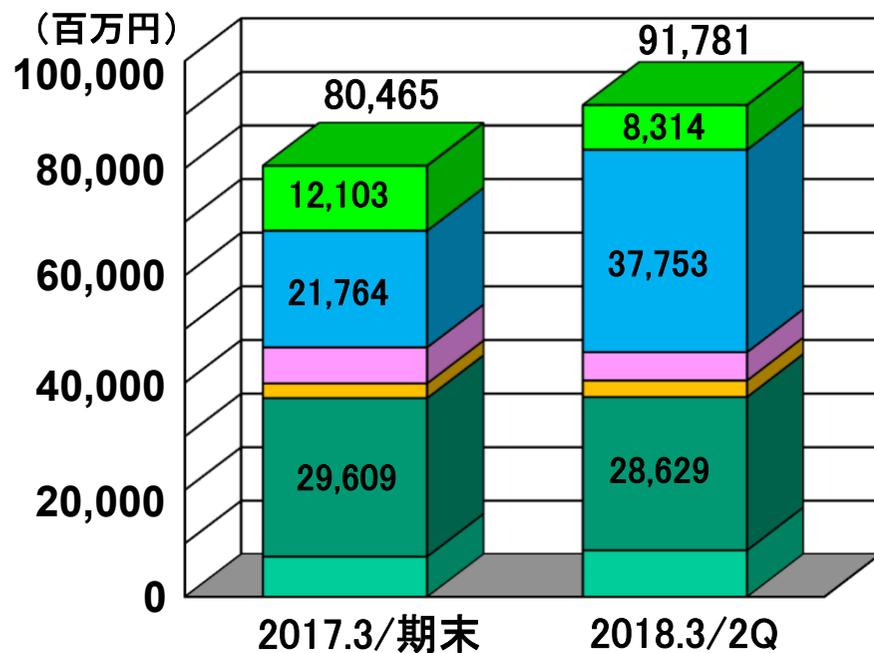
2018年3月期 2Q連結業績(P/L)サマリー

2018年3月期 上半期業績

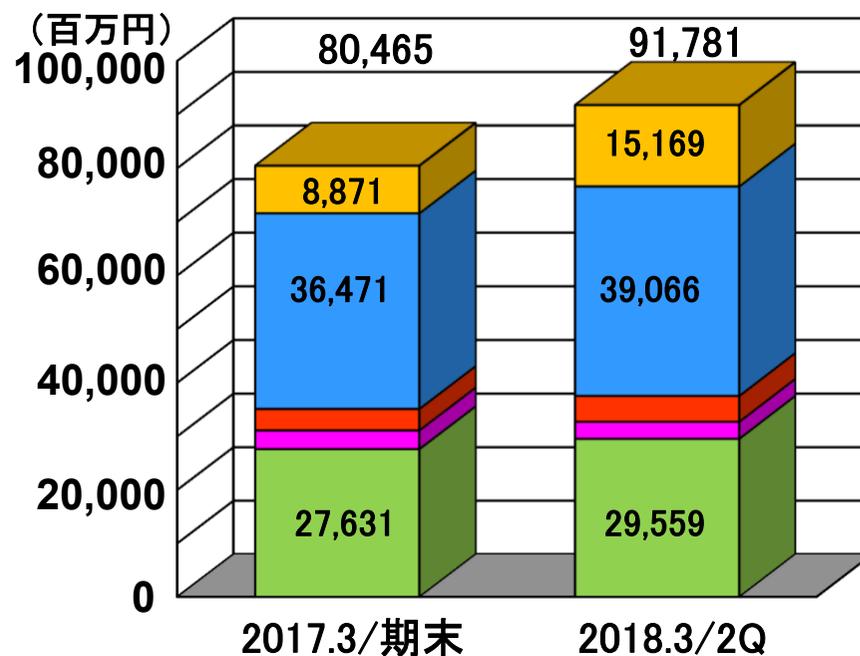
(単位:百万円)		2018.3期 上半期実績	2017.3期 上半期実績
連結	売上高	44,715	29,481
	のれん等償却前 営業利益	2,952	1,296
	のれん等償却費	1,396	1,326
	のれん等償却後 営業利益	1,556	- 30
	経常利益	1,444	- 146
	親会社株主に帰属する当期純利益	1,382	- 1,611
	1株利益(円)	64.03	- 75.21

2018年3月期第2四半期累計の連結業績は、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)、Smart Connectivity LSI 及びMEMSタイミングデバイスの需要がそれぞれ増加したことにより、売上高、各利益とも前年同期を上回る結果となった。

2018年3月期 2Q 財政状態

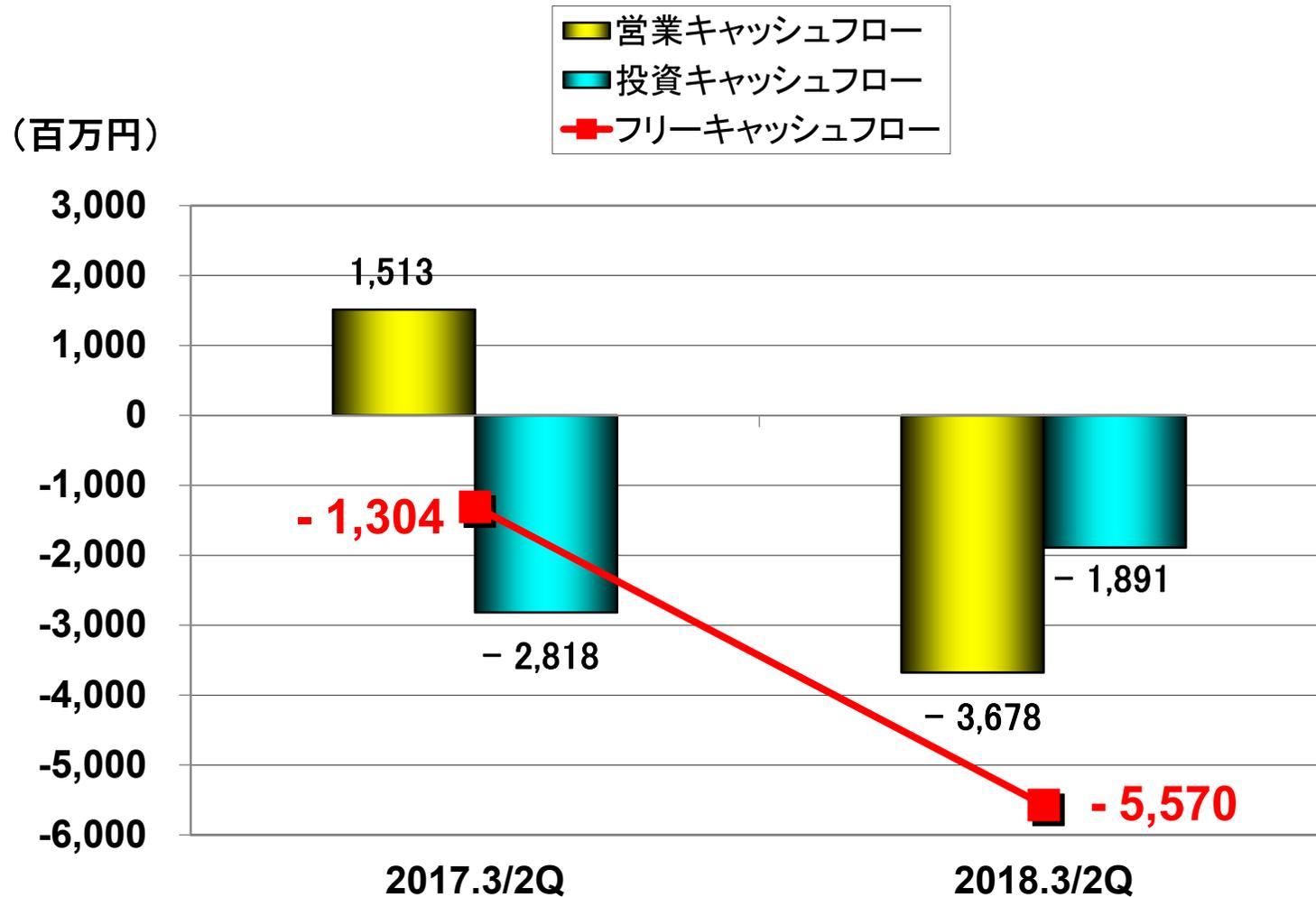


	2017.3/ 期末	2018.3/ 2Q
現金及び預金	12,103	8,314
受取手形及び売掛金	21,764	37,753
たな卸資産	6,714	5,286
その他の流動資産	2,736	3,072
無形、有形固定資産	29,609	28,629
投資その他の資産	7,539	8,727



	2017.3/ 期末	2018.3/ 2Q
支払手形及び買掛金	8,871	15,169
有利子負債	36,471	39,066
その他流動負債	4,005	4,826
その他固定負債	3,487	3,161
純資産	27,631	29,559

2018年3月期 2Q キャッシュフロー



2018年3月期業績予想

2018年3月期 通期業績予想(対前回)

2018年3月期通期_今回業績予想

※2017年3月期 期末為替レート:米ドル 112.19円、台湾ドル 3.6955円
 ※2018年3月期 前提為替レート:米ドル 110円、台湾ドル 3.5円

(単位:百万円)		通期予想 (今回)	通期予想 (前回)	対前回予想	2017.3 通期実績
連結	売上高	85,000	73,000	+ 16.4%	67,438
	のれん等償却前 営業利益	4,500	4,100	+ 9.8%	4,922
	のれん等償却費	2,800	2,800	—	2,996
	のれん等償却後 営業利益	1,700	1,300	+ 30.8%	1,926
	経常利益	1,500	1,000	+ 50.0%	994
	親会社株主に帰属する 当期純利益	1,000	600	+ 66.7%	- 947
	1株利益(円)	46.19	27.77	+ 66.3%	- 44.14

<売上高>

ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)、Smart Connectivity LSI(DisplayPort)及びMEMSタイミングデバイスの需要が、当社前回想定を上回る見込みとなった。

<営業利益、経常利益>

売上高増加による利益増、新規開発テーマ増加に伴う研究開発投資等をそれぞれ見込む。

(注) のれん等償却費の主なものは、MEMSタイミングデバイス(SiTime社)及びSmart Connectivity LSIの両事業の海外での買収に係るものです。これらは連結決算のみにおいて発生するもので税務上では費用とならないため、法人税等の調整はありません。

≫ 基本姿勢

当社は、「公平性」「適時性」「正確性」「継続性」に配慮して、経営戦略や財務状態等の会社情報を発信し、経営の「透明性」を高めるとともに、株主・投資家・証券アナリストの皆さまからの当社に対する信頼と適切な評価を得るために、経営者自ら積極的なIR活動に取り組みます。

≫ 情報開示の基準

当社は、金融商品取引法、会社法等の諸法令(以下、「法令」)、また当社の株式が上場されている東京証券取引所の定める「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示に関する規則」(以下、「適時開示規則」)を遵守してディスクロージャーを行います。また、法令ならびに適時開示規則に規定される開示基準に該当しない場合でも、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報や、当社への理解を深めていただく上で有用であると思われる情報は、積極的に開示します。

≫ 情報開示の方法

当社は、適時開示規則に定める開示基準に該当する情報、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報は、適時開示規則に従い、東京証券取引所が運用する適時開示情報伝達システム Timely Disclosure network (TDnet) を通じて開示するとともに、速やかに当社のインターネット上に開設するホームページ(以下、「ホームページ」)に掲示します。
また、これら以外の情報についても、当社を理解していただく上で有用であると思われる情報は、IR情報誌等の発行や、ニュースリリースの配信やホームページへの掲載を通じて情報発信します。

≫ 将来の見通しについて

当社が開示する情報の中で、業績予想や将来の予測等に関する記述は、その情報が開示される時点で経営者が入手した情報に基づき判断した予想であり、不確実性や潜在的なリスク(以下、「リスク」)が含まれる場合があります。しかし、結果としての業績等は、変化するさまざまな要因によって、予想とは異なることがありますことをご承知おきください。これらリスクは「事業等のリスク」として開示に努めますのでご参照ください。

≫ 投資の判断

当社の開示する情報は、当社に対する理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断において行なわれますようお願いいたします。

≫ 第三者が発行する当社情報への対応

証券アナリストや報道機関、インターネット上のさまざまな情報サイト等の当社以外の第三者が発信する、当社の情報・業績予想等各種情報については、当社はコメントやこれらを支持する立場にはありません。ただし、これらの内容に明らかな誤りが含まれており、当社への信頼と適切な評価が得られないと判断する場合には、その誤りを訂正し、正確な情報を伝えるための対応を行います。

≫ IR沈黙期間

当社は、株価に影響を与える決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、各四半期の、決算日含め5営業日前から決算発表日までを沈黙期間と定めます。この期間中は、決算に関連するお問い合わせへのコメントを控えさせていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。ただし、法令や適時開示規則に該当する情報については、沈黙期間中であってもディスクロージャーを行った後、お問い合わせに対応いたします。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社メガチップス
財務本部 広報課

ir-team@megachips.co.jp

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1-1 新大阪阪急ビル
TEL: 06-6399-2884(代) FAX: 06-6399-2886